



越都計第 111 号  
平成19年4月27日

国土交通省道路局長  
宮田年耕殿

福井県 越前市長 奈良 俊幸



中期的な計画の作成にあたっての意見提出について

新緑の候、貴職におかれましては益々ご清栄のこととお喜び申し上げます。  
平素より、道路整備の推進につきまして、ご指導ご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、地方における道路整備は、市民の日常生活や緊急時・災害時の安全安心の確保、さらに自立した地方都市として産業経済の発展・支援等のために、地方行政の中でも最重要課題として取組む施策であり、また市民ニーズも大変高いことから確実な推進を図る必要があります。地方においては公共交通網が乏しいため、道路整備と併せた交通ネットワークの構築が不可欠であり、移動・輸送手段として近隣市町さらには大都市間とのアクセスなどの道路整備が必要であります。

また、当市は降雪地域であり冬季間の除雪・融雪体制の充実や、既存施設の老朽化対策など補強・維持管理体制の構築など、その強化も必要であります。

財政厳しく、人口減少及び高齢化の社会状況であります。地域社会を支える基盤として、優先順位や費用対効果の検討を行い、市民への説明責任を果たしつつ道路整備を行う必要があると考えております。

これらのことから、常々その重要性に鑑み整備促進をお願いしているところでありますが、標記計画の作成にあたりまして、道路財源確保とともに、一層の事業推進にご配慮賜りますようお願い申し上げます。

つきましては、ご依頼のありました標記の件について、次のとおり提出いたしますのでよろしくお願いいたします。

## ・重点化を進める上で特に優先度の高い政策

### ① 地域活性化や地域・都市連携交流のための交通ネットワーク整備

・地域に夢や希望をもたらすには、何よりも産業の活性化が不可欠であり、市では「元気な産業づくり」をまちづくり施策の大きな柱の一つとして、企業誘致や産業支援体制の強化に取り組んでいます。市民の生活はもちろん、地域交流と産業活動の活性化のために重要な施策です。

・越前市は、旧武生市と旧今立町の合併により平成 17 年 10 月に誕生しました。市の地形は東西に長く、さらに市街地の中央部を南北に 1 級河川である日野川が流れ、古来より東西間の交通路が脆弱です。合併による東西の地域間交流や連携強化とともに、市民の日常生活や県内一の工業出荷額である越前市の産業基盤を支え、活力ある自立した地域づくりのためにも、東西・南北間の基幹道路や大都市圏との道路網整備が急務です。

### ② 災害時等に備え安全・安心な移動や緊急輸送ができる道路整備

・橋、トンネル、のり面など既存施設の補強や延命化も重要であり、さらに、山間部の代替路線や中部大都市圏への幹線となる道路整備が必要です。

### ③ 冬季の降雪期における融雪や除雪体制の整備強化

・市民生活の確保とともに、地域産業の競争力を支える大変重要な施策です。

・降雪期の道路の通行規制や渋滞は、市民の生活に影響をおよぼすだけでなく、企業活動や企業誘致への大きな支障であり、しいては産業強化に致命傷ともなるため、是非とも強化をお願いしたい施策です。

・国道 8 号や北陸自動車道など幹線道路の交通情報提供や共有化は、状況対策に重要と考えますので、整備をお願いします。

### ④ 児童など交通弱者や高齢社会へ対応するための道路整備

・歩道の設置や段差解消、コンパクトで歩いて暮らせるまちづくり、安全安心や快適な生活のための歩道等空間の確保が必要です。

### ⑤ 既存道路の活用、交差点のスポット整備

・狭い交差点の拡幅や右折レーン等の設置整備、部分的スポット整備は費用対効果が大きく、渋滞解消、環境負荷の削減、交通安全に大きな効果が考えられます。

越前市においては、中心市街地の北部における県道武生美山線と福井鉄道「福武線」の西武生駅付近の市道との交差点が変則なスクランブルとなっており、さらに道路や歩道が狭く、交通量に伴う渋滞が大きく、学生の通学路でもあり、大変危険であることから、早急な整備が必要です。

### ・効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

#### ① 道路の整備や維持管理の適正化

・人口減少・厳しい財政状況の中におきまして、コスト管理は維持管理を含め適正かつ効果的に進めていく必要があると考えます。

・地域の実情や特性を活かし、その地域に適した道路幅員構成やまちづくりの観点からの道路整備(工法工夫や費用対効果)が必要です。

・維持修繕について、適正な技術と財政的な計画管理のもと、補強や修復・改修が必要です。

・道路事業の費用対効果や必要性の評価システムの構築も重要であり、その評価基準を明確にしていく必要があると考えます。

#### ② 市民や地域住民の参画、意見の反映

・道路は、市民の移動空間であり、憩いの場でもあります。この点から、維持管理を含め住民参加による道づくりとともに、新たな道路整備には、道路用地の地権者等、地域住民の理解・協力が何より大切なことであると考えます。

#### ③ 入札契約の適正化やコスト削減

・入札による最低落札額という観点だけでなく、より良い成果・評価を踏まえ、業者間の競争性や成果意識を高めることにより、価格の削減、品質の向上とともに維持管理の効率化が期待されます。

・越前市では、入札における『総合評価方式』の導入を平成21年度から本格実施するため準備していますが、技術評価の仕様や評価の有り方について、明確な基準をお願いいたします。

・その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関する意見

① 地方の社会基盤強化

・地方においては、水や農業など国土環境を保全しつつ、財政厳しいなか懸命に努力いたしております。

(ア)越前市は、効率的で機能的な『コンパクトなまちづくり』を目指し、市民等と協働による街づくりを進めていくために、次の事業に取り組んでいます。

ア)「**住みよい街づくり推進条例**」を本年3月に公布し、10月より施行いたします。

イ)「**大規模集客施設制限地区建築条例**」を福井県内でいち早く、本年3月に制定し、施行の準備中です。

ウ)景観については、福井県の同意をいただき4月9日に告示、5月10日より景観行政団体となり景観計画及び景観条例についても制定を計画しています。

エ)越前市中心市街地活性化プランを昨年度策定し、本年度に「**中心市街地活性化基本計画**」について国の認定をいただけるよう、強力に取り組んでいます。

オ)本年度に都市再生整備計画を2地域で、また地域再生整備計画を1件策定し、これらの再生整備計画により、まちづくり交付金事業及び道整備交付金事業を活用させていただき、道路や景観等整備とともに、まちなか居住やまちなか回遊等による活力あるまちづくりを推進し、中心市街地をはじめ地域・産業の基盤強化を図りたいと考えております。

・これら地方における道路の必要性・重要性について、よろしくご配慮をお願いします。

・なお、再生整備計画にかかる交付金事業につきましては、地域の実情にあたり補助率を嵩上げしていただくなど国の支援強化をお願いいたしたく、以上よろしくごお願い申し上げます。